

市内の小学生は、勝浦小学校に通えるんです

市立小学校の通学区域は原則として住所地によって定められていますが、勝浦小学校には通学区域の枠を越えて転入学できます。これを勝浦小学校入学特別認可制度といいます。

勝浦小学校は、市内の北部、桂区の集落の中にあります。全校児童が82人ですが、学校、

地域、家庭が共働で取り組む自然豊かで郷土色あふれる学校です。

地域が見守る小学校

この勝浦小学校を、5年生の西田明香里さんが紹介します。「1学年につき1クラスあり



ます。各学年のクラスは15人ほどで他の小学校より少人数なので一人一人が発表するチャンスが多いと思います。また、芝生のグラウンドは市内でここだけです。転んでも痛くないですよ。市内の小学校の運動会は春に行われることが多いのですが、勝浦小学校では秋に行われます。「全校児童による表現『スーパーキッズソーラン』では、心が一つになります」。この運動会は、地域の人が多数参加することが特徴で、勝浦地域の大会になつていきます。PTAや自治会、消防団など大人だけが参加する競技もあり、みんなが笑顔で盛り上げます。学校と地域と家庭が関わりを持つている小学校です。また、体験活動も豊富です。地域の皆さんのおかげで、田植えや稲刈りなどができて、



▲心が一つになったスーパーキッズソーラン



▲海岸で砂像を作りました

とても楽しいです。伝統ある祭りの獅子舞や江戸時代から伝わる勝浦人形浄瑠璃も総合的な学習の時間で学んでいます。ウミガメがやってくる勝浦の海岸を守るために清掃を行い、砂の像を作ったり、環境について考える集いをしたりしています。また、勝浦地域郷づくり推進協議会が行う新原・奴山古墳群のイルミネーションにも参加協力しています。

まず学校見学をしませんか

平成31年度から勝浦小学校への転入学を希望する人は、

学校見学して、環境や教育方針をお尋ねの上お申し込みください。西鉄バスなど、公共交通機関を利用して通学するとき、費用の一部を市が補助します。詳しくは、お問い合わせください。

対象 市内在住で、来年度4月に小学校に在学する人

書類配布 11月19日(月) 配布場所 市学校教育課

受付期間 12月3日(月)～12月14日(金)

学校見学の問い合わせ 勝浦小学校 ☎52・0364

通学についての受付、問い合わせ 市学校教育課 ☎62・5090

人権週間に、考えよう、体験しよう

2020年には東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。最近、テレビなどでパラリンピアンや障がい者がスポーツを楽しんでいる姿を目にすることがありますね。

「世界人権宣言」が国連で採択されてから、今年で70年を迎えます。採択された12月10日までの1週間を人権週間として、啓発活動をしています。市人権政策課 ☎43・8129



▲昨年のポスター展の様子

人権ポスター展

市内外の小中学校、高校の児童、生徒が作った人権ポスターやパネルを展示します。

期間 12月1日(土)～12月11日(火)

場所 市中央公民館

街頭啓発活動

福間中学校2年生の永瀬翔絵さんが作った標語「大丈夫？優しい言葉にひかりさす」を印刷したウエットティッシュを配布します。

日程 12月4日(火)

場所と時間 ①福間駅 午前7時30分～②ルミエール福津店 午後1時30分～③レガネット福津 午後3時30分～

人権の花運動

ひまわりは、県人権啓発活動ネットワーク協議会が人権の花としています。今年度は、若木台幼稚園、ひがしふくま真愛保育園、上西郷小学校が4月にひまわりの種をまき、花を育てることを通して「いのち」や「ななかま」の大切さを学ぶ人権の花運動に取り組みました。また、10月には、人権擁護委員と一緒に人への優しさや思いやりについて勉強しました。



▲ひまわりが咲き喜ぶ園児

人権作文集と人権啓発冊子

市内の児童や生徒が作った人権作文や標語、ポスターを一冊にまとめた人権作文集を毎年作成しています。また、障がい者スポーツのことをパラスポーツと言いますが、これをテーマにした人権啓発冊子も作成し、12月以降に各学校などに配布します。これらは、授業に活用されます。市図書館などの公共施設にも配置します。ぜひご覧ください。

パラスポーツを体験しよう



▲競技用の車いす体験

県と県障がい者スポーツ協会は、パラスポーツの魅力をもっとの人に知ってもらうための体験イベントを行います。参加は無料で予約は不要です。小さなお子さんが参加できる競技もあります。

会場 芦屋町総合体育館

日時 平成31年2月2日(土) 午前10時～午後3時

問い合わせ 県障がい者スポーツ協会 ☎092・582・5223